

8mのひもを720円で買いました。この布は1m いくらでしょう。

表

?円	720円
1m	8m

全体量が分かっているとき

最初に1を書くこと

式

全体量÷いくつ分=1あたり量

$$720 \div 8 = 90$$

1m 90円

全体量÷1あたり量=いくつ分 という場合もあるよ。

ここまで分かったかな？ 次はいよいよ割合の意味だ！

割合の意味

3mの5割2分は、何mでしょう。

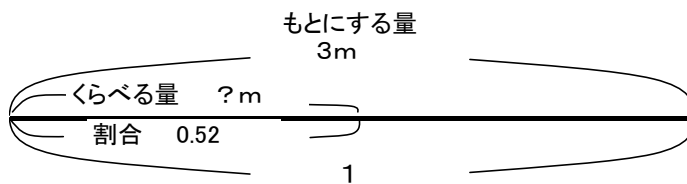
単位あたり量の問題と比べてごらんください。

問題の中の下線に違いがあるでしょう。

1がないですね。問題文の中に1がないから難しいのです。

でも、線分図に表すと、必ず1が必要になります。

線分図



線分図で見ると、1ともとにする量は同じ部分の別の言い方ということが分かります。割合と比べる量も同じ

表

3m	?m
1	0.52

くらべる量が分からないときは、かけ算だ

もとにする量	比べる量
1	割合

式

もとにする量×割合=くらべる量

$$3 \times 0.52 = 1.56$$

1.56m

割合の問題では、単位あたり量の問題のように1を書いてくれているので、もとにする量と比べる量の判断が難しいのです。

しかし、これを判断するおきの方法があります。

3mの5割2分は、何mでしょう。

この問題文の主語は、「5割2分は」です。述語は「何mでしょう。」です。つまり、「5割2分は、何mでしょう。」ということです。

も	く ?m
1	割 0.52

割合と比べる量は同じものの別な言い方

1は、必ずここに書く

すると、残された3mは、もとにする量ということになります。

も	3m	く	?m
	1	割	0.52

もとにする量×割合=比べる量 だから 3×0.52 で比べる量が分かります。

去年1400円だった品物が、今年は去年の1.05倍のねだんになったそうです。
 今年は何円になったのでしょうか。

長い文だし、2つも文があるから、少しややこしいね。でも、まず

1, 割合に目をつけよう。すると、「1.05倍」が割合ということが分かります。

(文がいくつあっても、割合が書かれた文が中心の文です。)

2, 主語・述語の関係を考える。割合は、必ず主語か述語になる。

「今年は 1.05倍のねだんになったそうです。」

3, 表に書こう

④ 去年の1400円がもとにする量

も	く 今年
1	割 1.05

③ 「今年のねだん」が、比べる量
 「今年のねだん」が、分からない。

① 1は、必ずここ

② 1.05が割合

も 1400円	く 今年
1	割 1.05

4, 式に書く

$$1400 \times 1.05 =$$

のりかさんの市の小学生の数は、8190人で、これは、市の人口の0.09倍にあたるそうです。
 のりかさんの市の人口は何人でしょう。

① 割合は 0.09

② 主語と述語は これは (8190人) 0.09倍にあたるそうです。

③ 表

?人	8190人
1	0.09

比べる量が分かっているときは、わり算。

④ 式

比べる量 ÷ 割合 = もとにする量 $8190 \div 0.09 =$

比べる量 ÷ もとにする量 = 割合 という場合もある。